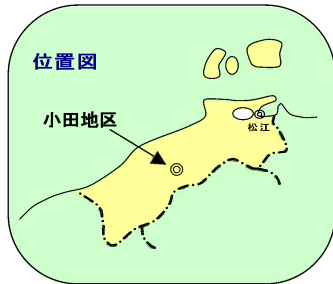


中山間地域での「小田営農組合」の挑戦！

おだ
小田地区(島根県江津市桜江町)



事業地区の概要

事業名： 経営体育成基盤整備事業
 受益面積： 36.3ha
 工期： H11～H16
 総事業費： 775百万円
 土地改良区： 江津市土地改良区
 農業経営のタイプ： 組織経営展開型

地区の紹介

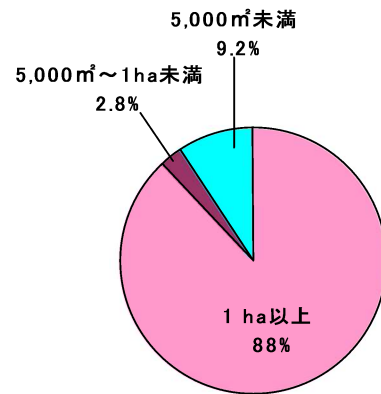
本地区のほ場は、昭和10年代後半に10aを標準区画として整備されたもので、用排水路は三面張りコンクリートの兼用水路で、老朽化による漏水が激しいうえ、外周を囲む八戸川からの浸透水により乾田化が阻害され水稲以外の畑作物が作付出来ない状況でした。また耕作道も幅員約2mと狭小なため大型機械の導入が困難で、作業の省力化や経営規模拡大が阻まれていました。

このため、本事業の導入によって「一集落一農場方式」による農業の組織経営を目指し、ほ場の大区画化、乾田化及び水管理の省力化を実現させ、高いレベルの農地利用の集積と集団化を達成し「水稲・大豆・白ネギ」を核とした協業経営を実現しています。

事業実施後全景写真



大区画化率



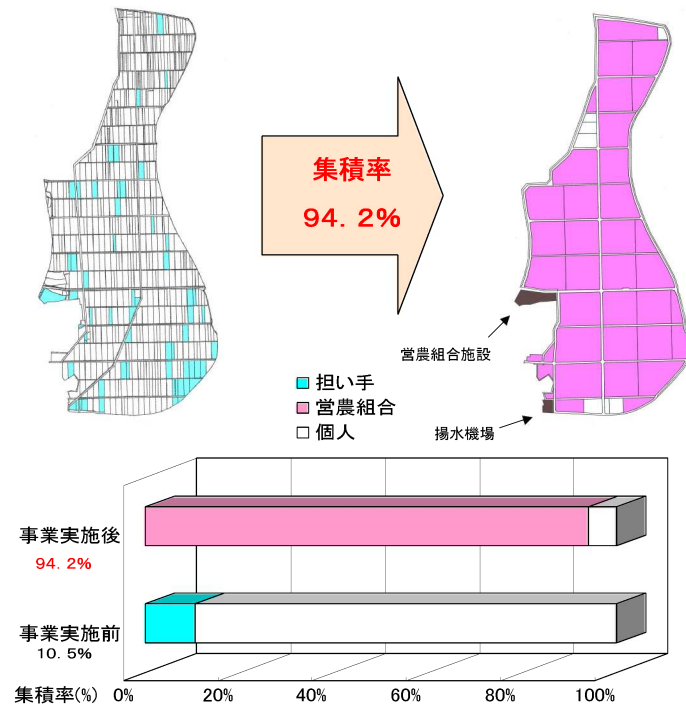
受益地に占める区画面積毎の割合

集積状況図

ほ場整備の実施をきっかけに、地区内ほ場の大部分が利用権設定により集積されています。

事業実施前

事業実施後



農事組合法人 小田営農組合設立の経過

- 平成 8年 7月 小田地区ほ場整備検討会(小田八戸川水利組合役員)
- 平成10年 6月 小田地区ほ場整備事業協議会設立
- 平成11年 県営ほ場整備事業(担い手育成型)採択
- 平成12年 2月 用水路工事着工
- 平成12年 9月 1工区 基盤整備工事着工
- 平成13年 2月 小田営農組合設立
- 平成13年 9月 2工区 基盤整備工事着工
- 平成14年 4月 1工区の耕作(水稲)開始
- 平成14年12月 役員会で、白ネギの機械化体系や法人化の課題検討
- 平成15年 2月16日 通常総会において、農事組合法人設立が承認される
- 平成15年 3月30日 創立総会
- 平成15年 3月30日 小田営農組合臨時総会 小田地区農用地利用規程の承認
- 平成15年 4月28日 (農)小田営農組合設立 登記